

活動情報

取組項目

組織名

農用地を活用した景観形成活動

湯津上東部環境保全会 (大田原市)

○参拝者の多い史跡那須国造の碑 (国宝笠石神社) 入口の遊休農地を活用し豊かな環境づくりとして「ひまわり」の播種・育成を行いました。(県道300号線蛭畑 須佐木線沿い)

1、活動目的:休耕地の雑草対策と景観形成の一助とする。

2、活動期間:平成20年5月から平成20年8月末日

3、活動延べ参加人員:56人

4、播種名:ヒマワリ

5、種苗購入費用:約3、5万円

6、考察:参拝者の多い夏休み期間に開花したヒマワリは、行楽客の目を楽しました事と思えます。当初目的の休耕地雑草の抑止効果もあり成果を上げることができた。

次年度については、ゴールデンウィークの大型連休を的にレンゲ草の播種を計画している。

*多くの参加協力者募り、特に、石田地区老人会様との交流ができたことに対し感謝申し上げます。



5/6除草・耕起された
ヒマワリ播種圃の休耕地



役員より説明を受ける石田地区の協力者

播種作業も終盤



見事に発芽したヒマワリ



6/15除草作業



7/3管理機での
中耕除草作業
を行う役員



7/24開花したヒマワリ



7/27咲きそろったヒマワリ



7/3石田老人会によ
る除草・土寄せ作業



8/27貴重な晴れ間を使い刈取り作業

